



# コミュニティ・スクールだより

令和6年度 No.7 東温市立上林小学校

## 5月31日(金)松山聖陵高等学校との交流

本年度から全国では初めてではないかと思われる高等学校の「教員養成講座」が松山聖陵高等学校で開講されました。毎月1回講座を受講し、教職を志望する高校生が上林小学校に来校して実習することとなりました。子供たちと触れ合ったり、授業補助や見守り活動等を行ったりと、机上講座では学び得ない体験を通して、教職の魅力を探ります。1学期は5月31日と6月7日の2回実施し、実習生自身のキャリア形成にも役立てます。高校生との交流において、学校生活や学習場面等、様々な支援を得ながら年齢の離れた年長者とつながる良さを味わい、児童自身の可能性を引き出すことを目指しています。



## 松山聖陵高等学校支援交流事業～リフレクションシートより～

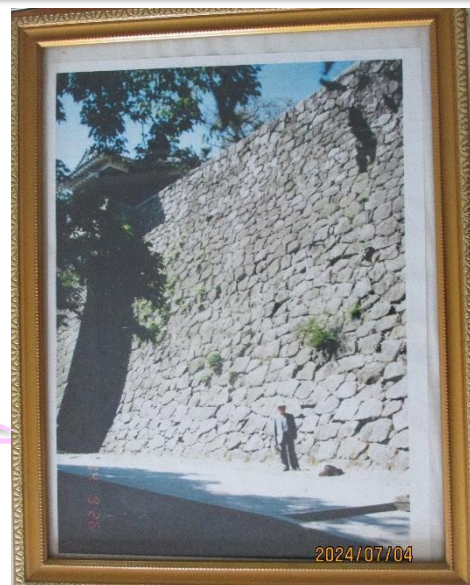
- ・複式学級の授業の進め方などを勉強することができました。授業では、一列に並んで学習しており、子供たち一人一人に話を振ることができ、集中力を育てる良い授業形態だと思いました。他学年とも仲が良く、児童同士のつながりがとても強いと感じました。大規模校と小規模校との違いを実際に体験することで、子供の個性や雰囲気の違いが思っていたより濃く出ると思いました。
- ・みんなで仲良く楽しく授業を受けることができました。メリハリもしっかり付いていました。ペアワークでは、たくさん話し掛けてくれてとってもうれしかったです。人数が少ない分みんな仲が良く、とても雰囲気がいいなと思いました。先生と子供の関係もいいなと思いました。複式だと先生の負担も多そうですが、それ以上の楽しさややりがいがあるんだと思いました。
- ・上林小学校は、雰囲気も子供の表情も全然違いました。みんな心優しい子供たちで、落ち着いている印象を持ちました。外国語の授業では、活発な子供たちばかりで意欲がすごいと思いました。学年関係なくみんなが仲が良くてうらやましかったです。学ばせていただいたことがたくさんあるので、高校にたくさんの情報を持ち帰って将来に活かしていきたいです。
- ・複式学級の授業をじっくりと見ることができ、授業を進める学年とプリント問題を進める学年に分けて授業を45分でやり切ることは、子供たちの集中力を切らさない工夫と先生自身の立ち回りが必要になってくると思いました。それをうまくやり切る先生の技を見ることができました。

## 5月31日(金)学校運営協議会&学校関係者評価委員会

今年度第2回目の学校運営協議会と第1回学校関係者評価委員会を開催しました。東温市教育委員会から学校運営協議会任命に係る辞令書の伝達を行い、「地域の願い、これからの上林教育の在り方を考える」をテーマに、熟議をしました。また、上林出身の石工として知られている森亀久さんの長女である洋子さんより、石垣を積む作業をしている動画を提供していただき、参加者で視聴しました。撮影をされたのは、森亀久さんの三女久美子さんの御主人賀治一市さんです。以下に、熟議での内容をお知らせします。参加者の皆様、貴重な御意見をありがとうございました。



松山城の石垣と森亀久さんです。  
(森洋子さんにお借りしました。)



### 熟議の主な内容

- ・コロナ禍以降途切れていたが、放課後の運動場に子供たちの声が戻ってきた。自分たちで考えて生きていけるように、子供たちに放課後の決まり等を考えさせている。
- ・積極的ではきはきと話す子供が立派に育っている。今後も子供たちを支えていきたい。
- ・上林っ子は、校区にある菅能宇吉氏の石積みの跡を校区の史跡として発信したい、松山城の石積みについて現地で観光客にプレゼンしたい、と考えているようである。どちらもアウトプットまで意識したすばらしいアイデアである。
- ・アウトプットはいい取組だと思う。今年度もパワーアップした取り組みを楽しみにしている。
- ・前園実知雄先生とのふるさと巡りにぜひ参加したい。愛媛新聞にも上林のことが載っていてびっくりした。地元の人が知らないことがあることが分かった。
- ・上林の子どもはのびやかである。1～6年生の子どもたちが学びたいことがあれば、ぜひ協力し、やらせてあげたいと思う。
- ・城は、日本をイメージするものの一つである。世界に誇れるものを継承していた方がいるのがすごい。また、森亀久さんや森富市さんなどが愛媛の様々な石垣を築いて残っている。
- ・上林小学校は少人数のメリットがある。それを今後も発信していくとよい。将来、一人でも多く上林に残ってくるとよい。
- ・地域の史跡等を大切に残すために看板を作りたいという子供の意見がある。上林には、大工さんをされていてお願いできる方もいる。私も木材を提供できるので、いつでも声を掛けていただきたい。
- ・小学校では、宇吉さんのことを調べて発信していただいた。松山城でプレゼンをしたり、前園先生に協力していただいて愛媛県総合教育センターの企画展が実現できたりすればすばらしい。応援している。